

7/9~11 町内10の事業所で職場体験

日南中学校2年生が町内の事業所で職場体験をする「ワクワクにちなん」が3日間の日程で行われました。今年は10カ所の事業所に生徒が2~3名に分かれ、仕事を通じて、社会の仕組みや挨拶・礼儀の大切さなどを学びました。生徒たちは、3日間の体験を通して、働くことの大変さなどを実感したようでした。



7/8 日南小3年生が200年の森で学習

日南小学校の3年生17人が、阿毘縁の旧木下家裏山にある「200年の森」を訪れ、役場農林課職員のガイドで学習しました。今回の授業は、「総合的な学習」の一環として行われ、役場庁舎の大きな2本の柱がこの山から切り出されたことや、旧木下家が大規模なたたら製鉄などで栄えたことを体験を通して学びました。町では今後も、日南町の森林に触れ、学ぶ機会を増やしていく予定です。



7/28 令和を祝う凧揚げも

「第52回宣揚祭」「第44回船通山記念碑祭」が船通山山頂で行われました。昨年は記録的な猛暑の影響で山頂での神事が中止となり、今年は2年ぶりの山頂での神事となり、関係者や登山客など約200人が参列しました。山頂では、山陰両県の宮司による神事や餅まき、神楽「剣の舞」の奉納が行われ、登山客の安全、五穀豊穡を祈念しました。また、令和に改元となった記念として凧揚げも行われました。



7/15 県内外のウォーカーが終結

ウォーキングクラブ未来が主催する「トマトの郷・里山ウォーク」が行われ、県内外から66名の参加がありました。今回は、道の駅にちなん日野川の郷をスタート&ゴールに、旧日野上小学校で折り返すショートコースと、松本清張記念碑まで歩くロングコースで行われ、夏の日野上地域を満喫していました。



8/4 令和最初の食のバザール

令和最初となる「第36回にちなん食のバザール」が道の駅にちなん日野川の郷で開催され、日南町の食を求めて約1,000人の来場がありました。今回は、プロを目指していた原田晋太郎さんのマジックショーや、多里のトマト農家系田川啓さんの青空野菜教室が行われたほか、奥日野源流太鼓の勇壮な演奏が披露され会場を盛り上げました。



8/2 役場職員が健康づくりに取り組みます

本年度から町が実施する予定の「職域対抗健康づくり作戦」に先駆け、役場内の各課対抗で職員の健康づくりに取り組むことになり、8月の朝礼で中村町長より取組開始の宣言が行われました。各課対抗の取組は、9月1日から開始され10月までの2ヶ月間行われ、期間中の取組についてポイント制で課や個人で競い、働き盛り世代の健康づくりを日本につなげていきます。

